

## 緩和的全肝照射に対する 回転型強度変調放射線治療の有用性に関する研究

### 1. 研究の対象

2019 年 6 月～2024 年 3 月に当院で全肝に対して放射線治療を受けた方

### 2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2025 年 3 月 31 日

研究目的: 全肝照射に対して回転型強度変調放射線治療が通常の放射線治療に比べて有用であることを明らかにします。

研究方法: 全肝照射を実施した患者の CT と腫瘍・臓器の輪郭情報を用いて、回転型強度変調放射線治療と通常の放射線治療の治療計画を立案します。立案した治療計画からターゲットと臓器の線量を測定して、両者を比較します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 放射線治療計画用 CT 画像とターゲット・臓器の輪郭情報

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 放射線腫瘍科 研究責任者 上田悦弘

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上